

総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電気料金審査専門小委員会（第5回）-議事要旨

日時：平成25年10月15日（火曜日）16時～18時

場所：経済産業省本館17階 国際会議室

出席者

安念委員長、秋池委員、梶川委員、辰巳委員、永田委員、松村委員、南委員、山内委員

オブザーバー

全国消費者団体連絡会 河野事務局長

消費者庁 片山消費生活情報課長

主な意見

これまでの電気料金審査を踏まえて、今後の審査のありかたについて

基本的な考え方について

- これまでの6社分の議論をまとめて頂き、わかりやすくなったと思う。重要事項に記述が追加され、分かりやすくなってありがたい。

人件費

- 役員数の改正案では、事業者ごとに個別に効率化の進捗を判断するとしているが、委員会設置会社など会社の形態によって、業務執行機能やガバナンス機能など、役員に求められる役割が違う。このため、改正案には「業務執行体制上、必要かつ最小限の人数かどうか」という書きぶりにしてはいかかが。
- 役員数については、個別に効率化努力を判断するとあるが、効率化努力は見えにくく、申請事業者にどのように説明してもらい、どのように見ていけばよいか。
→役員数は各社のガバナンス思想による。日本は使用人兼務の役員がいるが、米国の役員は監督に徹し、執行する役員は従業員である。申請事業者のガバナンス思想が合理的になっているか、それとの対応で最大限の効率化努力をした上での最適な人員かどうかを個別に判断するものと思われる。（安念委員長）
- 従業員数と比例して考えることはないという理解でよいか。
- 基本的に十分な効率化努力を前提に必要な人数かどうかを判断するということではないか。
→役員数については、ご指摘の点を追加することとし、その書きぶりは一任して欲しい。（安念委員長）

固定資産除却損について

- 改正案には「固定資産除去費のうちの除却損については、残存簿価から適正な見積価額を控除することを前提に原価への算入を認める」とあるが、これは除却損全体を控除するということではなく、売却見積価額を控除することか。そうであれば、「適正な見積価額」「適正な見積売却価額」とすべきではないか。
→しかり。ご指摘を踏まえ、文言を変更したい。（安念委員長）

委員会での指摘事項について

従業員一人当たりの生産性について

- 各社の特殊事情は、今後も勘案すべき。ただし、その際に除外する要素を予め一律に線引きすることは難しい。個別議論の中で、社会的受容性を見て個別に判断すべきではないか。

- これを指摘した背景は、先行3社の査定では従業員一人当たりの生産性が10社平均より高いためチェックを行わなかったが、それは安直だったのではないかという問題意識。既に勘案した特殊事情の内容は分かっており、今後の査定では10社平均からその特殊事情を除外して、その平均値より申請事業者の生産性が上回っていればよい。なお、除外する要素については、審査の過程で出てきたら加えていければよい。
- 特殊事情は勘案すべき。申請事業者には自社の生産性を分析して欲しい。

卸電力取引所取引について

- 卸電力取引所取引については、予備率が高い会社「売り」を対象として行ってみたところ、予想以上に減額できる要素が多かった。予備率がそこまで高くない会社でも、確認のために全て行うべきではないか。その際、「売り」と「買い」の両方を行うべきである。ただ、前回の方法では、過大に推測した面と過小に推測した面とがあり、過小と考えている「買い」を行うと過大のみが残ってしまう。市場が活発化すれば、極端なスパイクは起こらないかもしれないが、スパイク部分の何%をカットするとか、上限値・下限値を設けるとか、あまり過大にならないようにすることも考えられる。
- スパイクの発生頻度は調査分析が必要。
- これまではスポットだけを取り上げているが、先渡し市場についても行うべき。極端に実績が少ないので、実際のデータを使うのは難しいかもしれないが、先渡し市場がスポットの平均の価格から極端に低くなったり、高くなったりする理論的理由はない。すぐに対応できない電源でも、1ヶ月先であれば対応できる電源は、先渡しを仮想すべき。

公正かつ適正な事業報酬について

- β値の採録期間は、そもそも東京電力の査定時に、採録期間を2年とする意見と5年とする意見があったが、5年とすると震災前の期間の方が長くなってしまうため、震災後から2年程度とした。今なら5年で採録しても震災後の方が過半となるため、5年とするのもひとつの考え方ではないか。どちらを選択しても良いと思う。査定を行う時々で振れがでてくるのが嫌なら「5年」、振れが出ててもよいと思えば「2年」とすれば良い。
- 採録期間はできる限り長く採った方が良いと言ってきた。5年というのも良い。ただ、震災の影響が大きかったので、そこまで踏み切れない。「なるべく長く」の中で考えていくのではないか。
- 採録期間は期間を定めずなるべく長く採るようにした方が良いと思う。後になればなるほど長く採れるので、震災後から採るのが良いのではないか。
- 震災直後から採ることには反対。震災の影響が大きいのには確かであるが、変化は震災以降もこれほど大きくなくてもあったし、これからもあるだろう。それなのに、震災以降とすると恣意的に見える。
- 私は、5年が良いと思う。震災の影響が大きかったが、震災で直接被害を被っていない会社は別のマーケットの影響があったと思う。原発の停止、再稼働なども同じ影響だと思う。東電だけならともかく、電力会社全体であれば、震災後の期間の方が長くなったので、5年を採っても良いのではないか。
- 期間を2年と採るか、5年と採るかは、ボラティリティを気にするかの問題である。どちらでも良いと思うが、決めるべき。
- 今までの社会情勢を見ようというときには、長くした方が良いと思う。
- そもそも、自己資本報酬率とは、投資家がどのくらいのリターンを求めるかを示すものであり、β値の採録期間の問題は、その期間を長期と短期どちらで見るかという問題である。アナリストは足元で見てリスクが高いと言っていたが、投資家の基本は長く見る、短期で見ると判断が揺らいでしまうので、5年の方が良いと思う。
- 過去の査定するとき、アナリストは5年が一般的で、2年もあると言っていた。東電以下6社と、今後申請してくる会社で、時期的には大きく離れていないのに、大きく違う方法を採用ということについてどのように考えるか。（事務局）
- β値の採録期間を2年にするにしても、5年にするにしても、安易に変えないことが重要。
- 起算日については、震災直後とするのと、申請日からさかのぼる形式のどちらがのぞましいか。（事務局）
- 今後起算点を変えない観点からすると、申請日からさかのぼる形式を取るべきではないか。
→議論をまとめると、採録期間は長い方が良く、期間については5年を発射台とする意見が優勢と思われる。その場合、過去の料金審査と方法が変わるため、過去との整合性を説明できるか、今後考えましょう。（安念委員長）
- β値の採録期間については、2年か5年と言うだけでなく、3年とかもあって良いのではないか。震災後の市場がどう見ているか、客観的に見ていきたい。
- 2年、5年は、アナリストが言っただけ。ただ、3年は、事業報酬率が一番大きくなる、そういう恣意的なことはしてはいけないと思う。

自己資本比率の考え方について

- 自己資本比率について、30対70で計算しているが、他の公益事業との比較で決めているのは納得できない。過去の50対50を下げる理由としては良いが、実態よりも高い事業報酬を与えるのはおかしい。3割と定めた趣旨には、各事業者に適切な比率に近づけることを促すという意味があったと思う。噂のレベルであるが、自己資本比率が30%に到達していないにも関わらず、内部留保もせず、配当しようとしている事業者がいるとも聞く。モラルハザードが起こらないようにすべき。
→β値の採録期間と併せて、時間を作って議論していきたい。（安念委員長）

経営効率化計画等の進捗状況について

- 事後評価は、各事業者で経営効率化の取り組みをディスクローズしてきたが、それが十分ではないため、第三者の視点を取り入れる等を通じて、事業者内部のガバナンスを補完していくという観点から行っているもの。コストを部門別に把握する仕組みなどがあると、透明化に資する。当面は第三者視点の取り入れと、ディスクローズする内容を精査することが対応策ではないか。
- 電力会社の値上げ後の取り組み状況については、消費者の関心が高い分野。現在は各社各様で大変わかりにくく、比較しやすいようにしてほしい。また、重要に見える点がごく簡単にしか説明していないケースもある。第三者の知見も諮りながら、基準をしっかりと示すことは重要。

電力会社4社に対する原価算定期間終了後の事後評価 結果報告

- 定期評価の仕組みは、経営効率化努力を変更命令に至らないコスト削減に留めようとするインセンティブが働かないか。イノベーター的なコスト削減策を見つけた場合に、それを実行しようとさせるインセンティブも必要ではないか。
- 今後のシステム改革後の制度設計においては、インセンティブ規制にしていく方向で考えてほしい。
- これまでもプライスカップを入れようとする議論は何度もされている。今後も議論していく必要がある。

以上

関連リンク

[電気料金審査専門小委員会の開催状況](#)

お問合せ先

資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力市場整備室
電話：03-3501-1748
FAX：03-3580-8485

最終更新日：2013年10月22日